

決算特別委員会 審査概要

平成16年度の一般会計及び特別会計（7会計）の決算が9月29日に市長から提案され、議会は8人の委員で構成する決算特別委員会（委員長・白井明）に付託しました。委員会は、議会閉会中の10月5・6・7日の3日間審査を行い、「平成16年度狛江市国民健康保険特別会計決算の認定について」等6件を認定、「平成16年度狛江市一般会計決算の認定について」を不認定としました。主な質疑は以下のとおりです。

- ◎決算特別委員会委員（8名）
- 委員長 白井 明
 - 副委員長 田辺 良彦
 - 委員 鈴木 利一
 - 委員 池座 俊子
 - 委員 正木 きよし
 - 委員 井上 城治
 - 委員 佐々木 貴史
 - 委員 田岡 恭子

一般会計の審査から

- 【総括質疑】
- ・市長の平成16年度についての自己評価・感想はどのようか。
 - ・三位一体の改革が地方財政に及ぼす影響について、見通しが甘かったのではないか。
 - ・財政調整基金の使い方、予算への取り入れ方についてどのように考えているか。
 - ・平成16年度は6億5000万円位の繰越金が出ているが、これについてどう考えるか。
 - ・収入未済額が17億円あるが、滞納についてどういった取り組みをしたか。
 - ・不納欠損は前年度より8.3%ふえているが、何か原因はあるのか。
 - ・監査より財政援助団体の実績

- 報告に不備があったと2年連続で指摘されているが、その内容は。
- 緊急行動計画の具体的な方針の一つに組織のスリム化がある。組織のスリム化の中で、105名不補充という目標があるが、何を基準にその目標を設定したのか。
- 職員の人材育成にどのように取り組むのか。また目標と達成率についてどう評価しているのか。
- まちづくり総合プランについて、中身の見直しができている中、財源計画の見直しはどのように行うのか。
- 市財政を逼迫させている責任は誰にあるのか。
- 経常収支比率103.1%の予定が103.9%にふえた原因は何か、今後3年間は予定の数値では成り立たないのでは。
- まちづくり総合プランを狛江市第4次基本計画にどのように反映させたのか。
- 児童保育への市民の要望と市が考えていることと大きなギャップがあるが、その解決についての見解は。

- 決算審査意見書についてどのように考えるか。
- 監査に毎年同じ指摘をされているが、それについてどう考えるか。
- 財政改革に関して、現在の状態は。
- 実質単年度収支で平成8・10・11・12・14・16年度は赤字だが、これについての見解は。
- 平成16年度末で市債が248億1600万円あるが、どのように返していくのか。
- 歳入に見合った歳出にしていかなければいけないのに、借金ふえているのではないか。
- 経常収支比率で三多摩26市中4年連続ワーストワンについてどう考えるか。
- 経常収支比率を具体的にどのように下げていくか。
- 特別会計への繰出金の現状と今後について。
- 補助金検討について、庁内で



- はなく補助金検討委員会で行うと方向転換した理由は。
- まちづくり総合プランの見直しは。
- 助役を置くことについてどう考えるか。
- 仮に東京都市収益事業組合から撤退した場合のシミュレーションをしたことはあるか。
- 来年度に不交付団体になる可能性が大きいと考えていいか。
- 施設の有料化に関する市民説明会について

- 【歳入】
- ・市税等の不納欠損の対策について、どのような取り組みをしているか。
- ・地方交付税の見込み額について、考え方は。
- ・ソフトボール連盟の補助金不正受給と補助金返還について、なぜ議会に報告しなかったのか。私文書偽造、詐欺罪、犯人隠避では。
- 【歳出】
- ・職員福利厚生費について、今後さらに削減する考えはあるか。
- ・電話交換業務は常時3名、交換台には2名が座るが、今後どのようなようにしていくか。
- ・防犯対策関係の補助金の出し方について検討をすべきではないか。
- ・無人交番をなくす要望に関して市はどのようなことをしているのか。
- ・学校の防犯パトロールの現状はどのようなものになっているか。
- ・男女平等推進施策の推進について、考えは。
- ・狛江の都営住宅の地元割り当ては何戸か。
- 【民生費】
- ・国保関係費と老人保健医療事務費において、診療報酬明細書の点検数と指摘件数があるが、他市との比較はどのようになっているか。
- ・福祉タクシー券の印刷等の新たな対応を行ったか。
- ・福祉サービスの第三者評価事業の実施施設は。
- ・住宅資金融資利子補給補助金の利用者実績とその制度の見直しは。
- ・東野川と猪方前原児童で週3日遊びの広場が実施されているが、2つの児童を対象とした理由は。今後さらにふやす必要があるのではないか。
- ・市内の公園・保育園の遊具の危険性とその対策はどのようになっているか。
- ・ファミリー・サポートの実績と課題は。
- 【衛生費】
- ・基本健康診査の市民への周知と受診者数について、何回も申し込むが抽選に当たらない現状がある。市民が平等に受けられる制度として確立を。
- ・精神障がい者地域生活支援センター事業について、医療スタッフが入るとなお充実した相談活動ができるのではないか。また、スペースが狭いのではないか。

平成16年度 会計別決算状況

(単位：千円)

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一般会計	24,261,598	23,594,434	667,164
国民健康保険特別会計	6,183,309	6,560,866	△ 377,557
老人保健医療特別会計	5,539,298	5,539,575	△ 277
介護保険特別会計	3,112,704	3,071,450	41,254
公共下水道特別会計	1,754,926	1,702,870	52,056
駐車場事業特別会計	69,745	69,745	0
受託水道事業特別会計	664,566	664,566	0
合計	41,586,146	41,203,506	382,640

- ではないか。
- 緑の基本計画の進捗状況と実現方法は。
- 【農業費】
- ・市民農園に生ごみを堆肥化した区画を設けられないか。
- ・農業振興計画の改定作業の進捗状況は。
- 【商工費】
- ・予算執行率が85.3%と低い理由は。
- ・商業振興策としてスタンプ制度等を統一できないか。またイベント事業を支援できないか。
- 【土木費】
- ・撤去した自転車の返還率は。市長と担当部長は、3.4.か。
- ・空き店舗対策として、今どのような取り組みをしているのか。
- ・学校に関して掛けられている保険の内容と事故の有無。
- ・社会教育のあり方についてどのように整理していくのか。
- ・図書館のブックスタートと夜間開館の状況及び本の宅配サービスについて。
- 16号線の工事を見て、年度末に終わると判断したが、見込み違いであった。この見解は。
- 【消防費】
- ・震災用井戸で飲料水として不適なもの、表示がされているか。
- ・消防水利についての基準とその達成度について。
- 【教育費】
- ・西和泉グラウンドのグラウンドで水道管を敷設できないか。
- ・防犯プラーの貸与と故障等について。